

令和 4年度予算見積調書

課室名: みどり自然課
 担当名: みどり創出担当
 内線: 3149

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
B49	みどりの街なみ創出事業費			一般会計	総務費	環境費	自然保護対策費	身近な緑の保全・創出事業費			
事業期間	平成23年度～	根拠法令	なし				針路	10	豊かな自然と共生する社会の実現	SDGsゴール	11, 13, 15
	令和 4年度			分野施策	1001	みどりの保全と創出	SDGsターゲット	11-7, 13-1, 15-1			
1 事業の概要				5 事業説明							
<p>緑の少ない都市部において、県民に身近な施設を緑化することにより、うるおいと安らぎを創出するとともにヒートアイランド現象を緩和することを目的とする。そのため、都市部の緑を目に見える形で集中的に創出し、みどり豊かな街づくりを推進する必要がある。</p> <p>(1) 施設等緑化事業費 44,442千円 (2) みどり豊かな街づくり普及啓発事業費 4,554千円</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 施設等緑化事業費 44,442千円 イ みどり豊かな街づくり普及啓発事業費 4,554千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 施設等緑化事業費</p> <p>(7) 民間施設緑化事業費 22,500千円 商業施設や駅等で行うモデル的な緑化事業に対して補助金を交付する。</p> <p>(4) 市町村施設緑化事業費 21,000千円 市町村等が実施するみどりの保全・創出事業に対して補助金を交付する。</p> <p>(7) 県庁舎駐車場緑化事業費 942千円 県庁舎における駐車場緑化の維持管理を行う。</p> <p>イ みどり豊かな街づくり普及啓発事業費 みどり豊かな街づくりを進める施策である緑化計画届出制度の普及啓発及び、特に優れた緑化計画の優良認定等を行う。 緑化計画届出制度による創出面積 実績：平成28年度 52.0ha、平成29年度 94.8ha、平成30年度 70.1ha、令和元年度 62.3ha、 令和 2年度 61.7ha 目標：令和 3年度 50ha 平成29年度～令和3年度の5年間の累計 250ha</p> <p>(3) 効果 民間事業者等が行う緑化を促進することで、県民の目に見える場所の緑化を進めていく。併せて、環境意識の醸成を図るとともに、ヒートアイランド現象の緩和を含む地球温暖化対策に資する。</p>							
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)											
3 地方財政措置の状況 地方交付税(包括算定経費) (区分) 企画費(細目) 環境保全対策費 (細節) 環境保全対策費 (積算内容) 地域の実情に応じた環境保全対策											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.0人=28,500千円											
				財 源 内 訳					一般財源	前年との 対比	
予算額		繰入金									
決定額	48,996	48,996							0	△63,094	
前年額	112,090	112,090							0		